

フィールドパートナー 自己紹介カード

「フィールドパートナー」とは フィールドワークパートナーの略称。

水俣・芦北地域のフィールドで、史実に基づいて解説し、来訪者とともに考察します。

社会課題を自由に考えることを妨げない案内を心がけています。 since2011

名 前/^{こがた みちこ}小形 美知子

出 身/熊本県水俣市

特技や趣味/弓道、韓国語、英語



なぜフィールドパートナーをされているのでしょうか

水俣市に生まれて育ったのに水俣病について教えてもらったこともなくて、大人になってからさらに疑問に思うことが多くなりました。それを知る機会を得られたのが嬉しく、しかも私自身の体験を語る場所が得られたのでフィールドパートナーとして話しをしています。

あなたにとって、水俣の魅力はなんですか

いろんな場所に思いがけなく外から移住し、たずねて来る人が多いので刺激になります。水俣には、海も山もあるので説明の種が多くあり、世の中全体を大きく見ることができるのが水俣です。

子どもたちや若者たちに何を伝えたいと思って案内していますか

ずっと前に起きたことなのに、過去のことなのに、なぜ現代の自分たちに関係があるの？なぜ先生は、私たちをここに連れて来たの？という「？」マークだらけの子どもたちのヒントになるように努めて案内をしています。

若い人たちは、水俣から何を学んでほしいと思いますか

社会の成り立ちは、一つの事象を多方面から見る必要があるということ。自分が生まれる前にどんな事が起きて、社会はどう変化してきたかなど関心を持ってほしいと願います。